

0086

海軍公報

第二千五百十一號

海軍大臣官房

昭和十年七月十二日(金)

○通牒

昭和十年七月十一日

海軍	海軍	海軍	海軍	海軍
水雷	航空	航海	砲術	通信
學校	學校	學校	學校	學校
校長	校長	校長	校長	校長
司令	隊長	隊長	隊長	隊長

東京各應高等官殿

本月十八日(木)海軍砲術學校ニ於テ五校、横須賀海軍航空隊卒業式舉行可致候ニ付テハ當日 博恭王殿下ヲ被差遣候旨御沙汰モ有之候間午前八時四十五分迄ニ御來校被下度此段御案内申上候

海軍公報 第二千五百十一號 昭和十年七月十二日

六九五

○艦船所在

△印ハハホノ
指定ヲ要セズ

○七月十二日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、春日、那珂、比叡、那智

沖風、峯風、矢風、隼、曙、天霧、朝霧、夕霧

伊二三、伊二四

掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

富士、尻矢、知床

(鈴谷)、(劍崎)

【長浦】

羽風、帆風、太刀風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九

【浦賀】

(時雨)、(五月雨)

【大湊】

長門、矢矧、韓崎、日向、加古、勝力、大鯨、大井、天龍、白鷹

【吳】

夕顔、菊、葵、初雪、白雪、白雲、薄雲、叢雲、磯波

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂二八、呂二七、呂六八、呂六三、呂六四、伊二二、伊二三、伊五二、伊五一、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日

(最上)、(呂三三)、(伊七)

【大阪】

(村雨)

【神戸】

(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【江田内】

平戸

【須崎】

間宮

【別府】

鳥海、高雄、摩耶、愛宕、青葉、衣笠、古鷹、神通、山良、長鯨、赤城

響、雷、電、漣、曉、狹霧、綾波、敷波、浦波、東雲、吹雪、有明、夕暮

伊五五、伊五三、伊五四、伊六〇、伊五九、伊六三、伊六一、伊六二、伊六四

鳴戸

【舞鶴】

吾妻、川内、鬼怒

若竹、吳竹、早苗

呂二六

【佐世保】

(鴻) 加賀、霧島、宇治、妙高、能登、迅鯨、北上、常磐、八重山、羽黒

梨、竹、樞、桃、柳、櫻、檜、菊月、夕月、望月、三日月

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一

呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、
 呂六六、呂六五、呂六七、伊六五、
 伊六六、伊六七、
 敷島、早瀬、鶴見、野島
 (白密) (伊七〇)
 【寺島水道】 陸月、彌生、如月、卯月
 【富江】 初雁、真鶴、千鳥、友鶴
 【長崎】 足柄、出雲
 (三隈)
 【有明灣】 山城、扶桑、椋名、伊勢、長良、名取、
 五十鈴、阿武隈、多摩、龍驤、
 鳳翔
 初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、
 臯月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、
 松風、朝風、春風、旗風、楡、柿
 伊二、伊一、伊三、伊五、伊四、伊六
 馬公、汐風、夕風、島風、灘風、刈萱、蓼
 鎮海、葦、菱
 旅順、藤、葛、萩、薄
 青島、球磨
 上海、磐手、安宅、鳥羽、對馬、二見
 南京、熱海
 漢口、壁田
 栗、梅
 長沙、保津

【宜昌】 比良
 【重慶】 勢多
 【馬尾】 朝顔
 【廈門】 芙蓉
 【汕頭】 蓮、蓬
 【香港】 龍田、蟻賊
 【作業地】 駒橋、淀、嚴島
 沼風、野風、神風、波風、澤風、湖
 膠州、青島、隱戸
 【航海中】
 佐多 (一日「ホノルル」發—横須賀へ)
 洲崎 (四日「羅府發」—「ホノルル」へ)
 襟裳 (六日「吳發」—「オハ」へ)
 淺間 (九日「トラック」發—「サイバン」へ)
 八雲 (十日「トラック」發—「サイバン」へ)
 神威 (十一日「有明灣發」—演習地ヲ經テ佐伯へ)
 秋風 (十一日長浦發—清水へ)
 浦風 (十一日南京發—上海へ)
 伊五七、伊五六、伊五八 (十一日吳發—伊豫灘へ)
 木曾 (十二日館山發—横須賀へ)
 室戸 (十二日佐世保發—横須賀へ)

(部内限三頁)

海軍公報

第二千五百十二號

海軍大臣官房

昭和十年七月十三日(土)

○通牒

官房第三〇三六號

昭和十年七月十三日

海軍省副官

各廳長殿

昭和十年陸軍特別大演習陪觀ノ件照會

海軍士官ニシテ左記日次ニ依リ主トシテ鹿兒島、宮崎兩縣下ニ於テ舉行セラルル首題演習陪觀希望ノ向ハ各廳毎ニ取纏メ其ノ官氏名ヲ來八月二十日迄ニ御通知相成度



記

十一月八日	演習參加部隊集合
自十一月九日	演習實施 (但シ演習陪觀ハ一般ニ七月十
至同 十二日	日ヨリ同十二日ニ至ル間トス)
十一月十三日	觀兵式
同日	演習參加部隊解散

○雜款

○司令潜水艦變更
第九潜水隊司令ハ昨十二日司令潜水艦ヲ伊號第二十三潜水艦ヨリ伊號第二十四潜水艦ニ變更セリ

○軍艦勝力行動豫定

地名	着	發
吳地	七月十九日	七月十六日
中城	七月十九日	二十二日
作地	二十五日	二十八日
那地	八月五日	八月十日
中灣	八月十三日	十九日
佐保	八月二十一日	二十四日
仁川	九月三日	九月十日
作地	九月二十日	三十日
仁川	九月二十日	三十日
仁川	九月二十日	三十日
吳地	十月四日	

海軍公報 第二千五百十二號 昭和十年七月十三日

六九九

○伊國軍艦クルト來航後定

地名	着	發
大連	七月十四日	七月十九日

○郵便物發送先

軍艦勝力宛

日期	着	發
七月十五日迄	同	吳
八月九日迄	同	與那原
同十八日迄	同	佐世保
九月二十九日迄	同	吳川
其ノ後ハ		

○佐世保鎮守府へ托送書類並ニ托送物品ニ關スル件照會
 殖民地又ハ南支方面各部ト内地各部相互間書類並ニ物
 品送達方本府へ依頼ニ依リ夫々處理シ居候モ便船又ハ
 幸便無ク郵送ヲ要スルモノモ相當多ク尙佐世保驛長氣
 付又ハ留置等ニテ送付スル向モアリ該物件ノ遞送ニ多
 額ノ費用ヲ要シ不都合不貳ニ付爾今左記ニ依リ發送相
 成様貴部下一般へ御示達相成度

記

- 一、殖民地等ヨリ内地各部宛送付ノモノハ各別個ニ包
 裝シ遞送料添付(機密書類等ハ書留配達證明トス
 ルコト)ノコト
- 二、發送目錄二通添付ノコト
- 三、在港艦船宛配付依頼書類等ニシテ艦船出港後本府

へ到達スルモノ相當有之(特種郵便並ニ小包郵便
 物ハ特ニ多シ)ニ付期日ニ餘裕ヲ以テ送付ノコト
 (佐世保鎮守府副官)

○艦船所在

△印△ハ△ホ△フ
指定ヲ要セズ

○七月十三日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、春日、那珂、比叡、木曾、那智

沖風、峯風、矢風、隼、曙、天霧、朝霧、夕霧

伊二四、伊二三

掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

富士、尻矢、知床

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

羽風、帆風、太刀風、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九

浦賀(時雨)、(五月雨)

清水、秋風

大湊、大泊

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向、加古、勝力、大鯨、大井、天龍、白鷹

夕顔、菊、葵、初雪、白雪、白雲、薄雲、叢雲、磯波

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂五八、呂二七、呂六八、呂六三、呂六四、伊二二、伊二二

伊五二、伊五七、伊五六、伊五八、伊六八

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日(最上)、(呂三三)、(伊七)

【大阪】

(村雨) 平戸

【神戸】(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【江田内】

【須崎】

【大分】

【佐伯】

伊五一

鳥海、高雄、摩耶、愛宕、青葉、衣笠、古鷹、神通、山良、長鯨、赤城

響、雷、電、漣、曉、狹霧、綾波、敷波、浦波、東雲、吹雪、有明、夕暮

伊五五、伊五三、伊五四、伊六〇、伊五九、伊六三、伊六一、伊六二、伊六四

【舞鶴】

吾妻、川内、鬼怒、若竹、吳竹、早苗

【佐世保】

加賀、霧島、宇治、妙高、能登、迅鯨、北上、常磐、八重山、羽黑

【舞鶴】

【佐世保】

加賀、霧島、宇治、妙高、能登、迅鯨、北上、常磐、八重山、羽黑

梨、竹、榧、桃、柳、櫻、檜、
 望月、三月月
 呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、
 呂三二、
 呂六〇、呂六一、呂六二、
 呂六六、呂六五、呂六七、
 伊六六、伊六七
 敷島、早鞆、鶴見、野島
 (白露、伊七〇)
 寺島水道、
 陸月、彌生、如月、卯月
 富江、
 初雁、真鶴、千鳥、友鶴
 長崎、
 足柄、出雲
 (三隈)
 有明灣、
 山城、扶桑、
 榛名、伊勢、
 長良、名取、
 五十鈴、
 阿武隈、
 多摩、
 龍驤、
 鳳翔
 初霜、
 初春、
 子日、
 若葉、
 長月、
 水無月、
 皐月、
 文月、
 疾風、
 追風、
 朝風、
 夕風、
 松風、
 朝風、
 春風、
 旗風、
 楡、
 柿
 伊二、
 伊一、
 伊三、
 伊五、
 伊四、
 伊六
 馬公、
 刈萱、
 麥
 高雄、
 汐風、
 夕風、
 島風、
 瀧風
 鎮海、
 葎、
 葎、
 菱
 旅順、
 藤、
 葛、
 萩、
 薄
 青島、
 球磨
 上海、
 磐手、
 安宅、
 鳥羽、
 對馬、
 二見

南京、
 浦風
 漢口、
 熱海
 長沙、
 栗、
 保津
 宜昌、
 比良
 重慶、
 勢多
 馬尾、
 朝顔
 厦門、
 芙蓉
 汕頭、
 蓬
 香港、
 龍田、
 蓬
 作業地、
 駒橋、
 淀、
 嚴島
 沼風、
 野風、
 神風、
 波風、
 澤風、
 潮
 膠州、
 青島、
 隱戸
 航海中
 佐多、
 (一日「ホノルル」發—横須賀へ)
 洲崎、
 (四日羅府發—「ホノルル」へ)
 襟裳、
 (六日吳發—「オハ」へ)
 淺間、
 (九日「トラツク」發—「サイバン」へ)
 (十日「トラツク」發—「サイバン」へ)
 八雲、
 (十一日有明灣發—演習地ヲ經テ佐伯へ)
 神威、
 (十二日佐世保發—横須賀へ)
 室戸

(附録三頁、部内限二頁)

海軍公報 附錄

昭和十年七月十三日(土)
海軍大臣官房

本邦駐在外國海軍士官名簿 (昭和十年七月十日調)

國別	職	官	勳	氏名	現官任命年月日	着任年月月	宿所(電話)	家族
蘇國	大使館附官	大相當官佐		A. Kovaloff		昭和七(一〇)〇	麻布狸穴一蘇國大使館(赤坂一三三八)	夫人
蘇國	輔佐官	少相當官佐		K. Granich		同	同 右	夫人
英	大使館附官	大佐		J. G. P. Vivian	昭和三(六)〇	同	赤坂臺町一五(青山五七七六)	夫人
英	輔佐官	機關中佐		G. C. Ross	同	同	澁谷原宿二ノ一七〇(青山一二二七)	夫人
英	駐在	大尉		C. H. Holmes	同	同	芝公園一號地四	
英	同	主計大尉		J. P. Mc Intyre	同	同	牛込新小川町 江戸川アパートメント	
英	同	同		A. E. N. Merry	同	同	日本橋通三丁目 中務湯アパートメント	
英	同	同		K. Forgan	同	同	麻布笄町二八	
英	同	機關大尉		L. B. Shannon	同	同	静岡縣箱根町一七二	

海軍公報 附錄

- 波蘭國公使館附陸軍武官兼海軍武官 陸軍少佐 Przybilski (昭和一〇、二着任夫人アリ)
- 羅馬尼國公使館附陸軍武官兼海軍武官陸軍中佐 G. Boglesco (昭和一〇、二着任)
- (三) 同空軍武官ニシテ海軍武官ニ準ジ取扱ヘルモノ
- 英國大使館附空軍武官空軍中佐 R. W. Chappell (昭和一〇、一着任夫人アリ)
- 魏町五番町二(九段 四三七〇)
- 佛國大使館附空軍武官空軍少佐 M. Bruyere (昭和一〇、四着任夫人アリ)
- 同陸軍武官ニシテ空軍武官ヲ兼務セルモノ
- 伊國大使館附陸軍武官兼空軍武官陸軍參謀少佐 G. Dealine (昭和九、一一着任)

海軍公報

第二千五百十三號

昭和十年七月十五日(月)

海軍大臣官房

○通牒

官房第三〇四二號

昭和十年七月十五日

海軍次官

各廳長殿

國勢調査員ニ關スル件通牒

昭和十年勅令第八十二號ニ依リ國勢調査員ヲ命ゼラレタル軍人軍屬職工等ニシテ國勢調査事務執行ノ爲出勤スル者ト能ハザル日ハ之ヲ缺勤ト看做サザルコトニ處理相成度依命

○雜款

○旗艦變更

練習艦隊司令官ハ本月二十二日横須賀入港當日ノミ旗艦ヲ一時八雲ヨリ淺間ニ變更ス

○司令潜水艦變更

第十四潜水隊司令ハ本月十日司令潜水艦ヲ呂號第二十
八潜水艦ヨリ呂號第二十七潜水艦ニ變更セリ

○艦船所在

△印ハハホ
指定ヲ要セズ

○七月十五日前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、春日、那珂、比叡、木曾、那智

沖風、峯風、矢風、隼、曙、潮、天霧、朝霧、夕霧、太刀風

伊二四、伊二三

掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

富士、尻矢、知床、室戸

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

秋風、羽風、帆風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九

【浦賀】

(時雨)、(五月雨)

【大湊】

大泊

【根室】

長門、矢矧、韓崎、日向、加古、勝力、大鯨、大井、天龍、白鷹

夕顔、菊、葵、初雪、白雪、白雲、薄雲、叢雲、磯波

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂二七、呂二八、呂六八、呂六三、呂六四、伊二二、伊二三

伊五二、伊五一、伊五七、伊五六、伊五八、伊六八、伊四

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日

(最上)、(呂三三)、(伊七)

【大 阪】

(村雨)

(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【神 戸】

平戸

【江 田 内】

佐伯、山城、扶桑、榛名、伊勢、長良、名取、五十鈴、阿武隈、多摩、龍驤、鳳翔、神威、口島海、高雄、摩耶、愛宕、青葉、衣笠、古鷹、神通、由良、長鯨、赤城

初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、皐月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、松風、朝風、春風、旗風、楡、梯、響、雷、電、漣、曉、狹霧、綾波、敷波、浦波、東雲、吹雪、有明、夕暮

伊二、伊一、伊三、伊五、伊六、伊五五、伊五三、伊五四、伊六〇、伊五九、伊六三、伊六一、伊六二、伊六四

【舞 鶴】

鳴戸、吾妻、川内、鬼怒、若竹、吳竹、早苗

<p>【佐世保】 加賀▲、霧島、宇治、妙高、能登呂、迅鯨、 ▶北上▲、▶常磐、八重山、羽黒 梨、竹、榎、桃、柳、櫻、楡、 望月、三日月、 呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、 呂三二、 呂六六、呂六五、呂六七、 伊六六、伊六七</p>	<p>【馬公】 刈萱▲、蓼▲ 【高雄】 夕風、島風、灘風 【鎮海】 葦▲、菱▲ 【旅順】 藤、葛、萩、薄 【青島】 球磨 【上海】 浦風、對馬、二見</p>	<p>【富江】 初雁、真鶴、千鳥、友鶴 【長崎】 足柄、出雲 (三隈) 【漢口】 栗、梅</p>
<p>【長沙】 保津 【重慶】 勢多 【馬尾】 朝顔 【厦門】 芙蓉 【汕頭】 蓮、蓬 【香港】 龍田、嵯峨 【才ハ】 襟裳 【作業地】 駒橋、巖島 膠州、青島、隱戸</p>	<p>【航海中】 佐多 (一日「ホノルル」發—横須賀へ) 洲崎 (四日「維府發」—「ホノルル」へ) 磐手 (十四日上海發—青島へ) 比良 (十四日宜昌發—岳州へ) 八雲、淺間 (十五日「ツイバン」發—二見へ) 問宮 (十五日佐伯發—門司へ)</p>	<p>【南京】 熱海 【漢口】 栗、梅</p>

(部内限五頁)

海軍公報

第二千五百十四號

海軍大臣官房

昭和十年七月十六日(火)

○通牒

官房第三〇六三號ノ三

昭和十年七月十六日

海軍省 副官

各廳長殿

侍從武官被差遣ノ件通牒

來二十二日練習艦隊遠洋航海ヲ終ヘ横須賀軍港ヘ歸著
ニ付狀況實視トシテ侍從武官平田昇ヲ同隊ヘ被差遣候
趣侍從武官長ヨリ通牒有之候

○辭令

○昭和十年七月十五日

任海軍書記 陸軍歩兵少尉正八位 阿部 嘉男

給十級俸

任海軍技手

永田 龜雄

給五級俸

任海軍技手

給六級俸

(各通)

陸軍工兵少尉正八位

吉丸 勝吉

豊島 主税

任海軍技手

給月俸七拾圓

若木 佐太郎

中村 一郎

芦刈 武男

井上 長三郎

津崎 良二

高橋 利貞

河宮 信武

大光寺 正行

渡邊 左内

(各通)

任海軍技手

給七級俸

海軍公報 第二千五百十四號 昭和十年七月十六日

七〇七

海軍屬兼海軍書記 西川 部
依願免本官並兼官(以上^{七月}海軍省)

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更
第七驅逐隊司令ハ昨十五日司令驅逐艦ヲ隴ヨリ潮ニ變
更セリ

豫備役海軍中將正四位勳二等功五級小山田繁藏一
昨十四日東京市牛込區砂土原町三ノ一七自宅ニ於
テ卒去、明十七日午後一時ヨリ同二時迄青山齋場
ニテ佛式ニ依リ葬儀、引續キ同三時迄告別式執行

海軍公報 第二千五百十四號 昭和十年七月十六日

○艦船所在

▲印ハハホ
指定ヲ要セズ

○七月十六日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、春日、那珂、比叡、

木曾、那智

沖風、峯風、矢風、潮、隴、曙、天霧、

朝霧、夕霧、太刀風

掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

富士、尻矢、知床、室戸

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

秋風、羽風、帆風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、

呂五八、呂五九、伊二四、伊二三

【浦賀】

(時雨)、(五月雨)

【大湊】

大泊

【根室】

淀

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向、加古、勝力、

大鯨、大井、天龍、白鷹

夕顔、菊、葵、初雪、白雪、白雲、

薄雲、叢雲、磯波

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、呂二七、呂二八、呂六八、

呂六三、呂六四、伊二一、伊二二、

伊五二、伊五一、伊五七、伊五六、

伊五八、伊六八、伊四

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、

掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日

(最上)、(呂三三)、(伊七)

【大阪】

(村雨)

神戶(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【江田内】

平戸

【門司】

間宮

佐伯(山城、扶桑、榛名、伊勢、長良、名取、

五十鈴、阿武隈、多摩、龍驤、鳳翔、

神威

初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、

臯月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、

松風、朝風、春風、旗風、楡、柿

伊二、伊一、伊三、伊五、伊六

鳴戸

【舞鶴】

吾妻、川内、鬼怒

若竹、吳竹、早苗

呂二六

(鴻)

【佐世保】

加賀、霧島、宇治、妙高、能登、呂、迅鯨、

北上、常磐、八重山、羽黒

梨、竹、榎、桃、柳、櫻、楡、菊月、夕月、

望月、三日月、陸月、彌生、如月、卯月

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、
 呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、
 呂六六、呂六五、呂六七、伊六五、
 伊六六、伊六七
 敷島▲、早鞆、鶴見、野島
 (白露)、(伊七〇)
 【富江】区初雁、真鶴、千鳥、友鶴
 【長崎】足柄、出雲 (三隈)
 【馬公】刈萱▲、蓼▲
 【鎮海】区革、葦▲、菱
 【旅順】区藤、葛、萩、薄
 【青島】球磨
 【上海】区安宅、鳥羽、對馬、二見
 浦風
 【南京】熱海
 【漢口】栗、梅、堅田
 【岳州】比良
 【長沙】保津
 【重慶】勢多
 【馬尾】朝顔
 【廈門】区芙蓉
 【汕頭】区蓮、蓬
 【香港】区龍田

【廣東】嶺峨
 【オハ】襟裳
 【ホノルル】洲崎
 【作業地】駒橋、嚴島
 区沼風、野風、神風、波風、澤風
 膠州、青島、隱戸
 【航海中】
 佐多 (一日「ホノルル」發—横須賀—)
 区磐手 (十四日上海發—青島—)
 区八雲、淺間 (十五日「サイパン」發—二見—)
 区島海、高雄、摩耶、愛宕、区青葉、衣笠、古鷹、区神通、
 区由良、長鯨、区赤城、区響、雷、電、区漣、曉、狹霧、
 区綾波、敷波、浦波、区東雲、吹雪、区有明、夕暮、
 区伊五五、伊五三、伊五四、区伊六〇、伊五九、
 伊六三、区伊六一、伊六二、伊六四 (十五日佐伯
 發—和歌浦—)
 区汐風、夕風、島風、灘風 (十五日高雄發—演習地
)

(部内限一頁)

海軍公報

第二千五百十五號

昭和十年七月十七日(水)

海軍大臣官房

○ 辭令

福井 經彦
 横須賀海軍工廠ニ於ケル事變關係造船業務ヲ囑託ス
 但シ報酬月額八拾五圓ヲ給シ部内限奏任官待遇ト
 ス(七月海軍省)

○ 雜款

○司令潜水艦變更
 第六潜水隊司令ハ一昨十五日司令潜水艦ヲ呂號第五十
 七潜水艦ヨリ呂號第五十八潜水艦ニ變更セリ

○赴任
 佛國在勤帝國大使館附武官海軍中佐山田定義七月二十
 四日午前九時東京驛發二十五日午後三時神戸港出港ノ
 白山丸ニ乗船赴任ノ豫定

海軍公報 第二千五百十五號 昭和十年七月十七日

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ヲ指定ヲ要セズ

○七月十七日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張▲、金剛▲、春日、▽那珂、比叡、

木曾、那智

沖風、峯風、矢風、▽潮、朧、曙、▽天霧、

朝霧、夕霧、太刀風、曉

▽掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

富士▲、尻矢

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

▽秋風、羽風、帆風

呂五四、呂五五、呂五六、▽呂五八、

呂五七、呂五九、▽伊二四、伊二三

【浦賀】

(時雨)、(五月雨)

【大湊】

大泊

【根室】

淀

【吳】

長門▲、矢矧、韓崎、日向▲、加古、大鯨、

大井、▽天龍、▽白鷹

▽夕顔、菊、葵、▽初雪、白雪、▽白雲、

薄雲、叢雲、磯波

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、▽呂二七、呂二八、▽呂六八、

呂六三、呂六四、▽伊二一、伊二二、

▽伊五二、伊五一、▽伊五七、伊五六、

伊五八、伊六八、伊四

掃七、掃八、掃一〇、▽掃一六、掃一五、

掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日

(最上)、(呂三三)、(伊七)

【和歌浦】

▽鳥海、高雄、摩耶、愛宕、▽神通、▽山良、

長鯨、▽赤城

▽響、雷、電、▽漣、狹霧、▽綾波、敷波、

浦波、▽東雲、吹雪、▽有明、夕暮

▽伊五五、伊五三、伊五四、▽伊六〇、

伊五九、伊六三、▽伊六一、伊六二、

伊六四

【大阪】

(村雨)

【神戸】

(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【江田内】

平戸

【徳山】

鳴戸

【門司】

問宮

【浦戸】

▽青葉、衣笠、古鷹

【別府】

▽山城、扶桑、▽榛名、伊勢、▽長良、名取、

五十鈴、▽阿武隈、▽多摩、▽龍驤、鳳翔、

神威

▽初霜、初春、子日、若葉、▽長月、水無月、

皐月、文月、▽疾風、追風、朝風、夕風、

▽松風、朝風、春風、旗風、▽楡、柿

▽伊二、伊一、伊三、▽伊五、伊六

海軍公報 第二千五百十五號 昭和十年七月十七日

七一五

【舞鶴】吾妻▲、川内、鬼怒▲

呂二六

（鴻）

【佐世保】加賀▲、霧島、宇治、妙高、能登呂、迅鯨、

北上▲、常磐、八重山、羽黒

梨、竹、榎、桃、柳、榿、檜、菊月、夕月、

望月、三日月、陸月、彌生、如月、卯月、

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、

呂六六、呂六五、呂六七

敷島▲、早鞆、鶴見、野島

（白鷺）、（伊七〇）

【寺島水道】伊六五、伊六六、伊六七

初雁、真鶴、千鳥、友鶴

【長崎】足柄、出雲

（三隈）

【馬公】刈萱▲、蓼▲

【鎮海】葦、葦▲、菱

【大連灣外】藤、蔦、萩、蒔、蒔

【青島】磐手、球磨

【上海】安宅、對馬

浦風

【南京】熱海

【漢口】堅田

【長沙】

栗、梅

【重慶】保津

【馬尾】勢多

【廈門】朝顔

【汕頭】芙蓉

【香港】龍田

【廣東】嵯峨

【作業地】洲崎

駒橋、嚴島

【航海中】沼風、野風、神風、波風、澤風

膠州、青島、隠戸

【佐多】（一日）「ホノルル」發—横須賀（）

（八雲、淺間）（十五日）「サイパン」發—二見（）

（汐風、夕風、島風、灘風）（十五日）高雄發—演習地

（十六日）吳發—中城灣（）

（十六日）上海發—宜昌（）

（十六日）上海發—九江（）

（十六日）岳州發—沙市（）

（十六日）横須賀發—吳（）

（十六日）「オハ」發—徳山（）

（十七日）尾川發—吳（）

（十七日）横須賀發—吳（）

（部内限二頁）

海軍公報

第二千五百十六號

昭和十年七月十八日(木)

海軍大臣官房

○令達

官房第三二〇六號

上海海軍特別陸戰隊及漢口病舎ノ治療品供給ニ關シ左ノ通定ム

昭和十年七月十八日

海軍大臣

當分ノ間上海海軍特別陸戰隊ノ治療品ハ海軍治療品經理規程乙號表舞鶴ノ欄ノ額ニ、漢口病舎ハ同規程乙號表大湊ノ欄ノ額ニ準ジ之ヲ供給ス

昭和二年官房第三七二八號ハ之ヲ廢止ス

附則

本號ハ昭和十年四月一日ヨリ之ヲ適用ス

○通牒

官房第三一〇七號

昭和十年七月十八日

海軍省副官

關係各局部御中

常例拜謁日變更ニ關スル件通牒

從來常例拜謁日ハ木曜日ナリシ處來九月一日以降火曜日(午前十一時ヨリ正午迄)及木曜日(午前十時ヨリ正午迄)ニ改メラレ一般ノ拜謁ハ右兩日ニ取纏メラルル趣ニ付諸會議日取ノ計畫等ニ關シ留意相成度

○訓令

海軍省出仕海軍大尉 森川 秀也

海軍省電信課ニ於テ服務スベシ(此ハ海軍大臣)

海軍公報 第二千五百十六號 昭和十年七月十八日

七一七

○艦船所在

指[▲]定[△]ヲ要^ハセズ

○七月十八日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、春日、那珂、比叡、木曾、那智

沖風、峯風、矢風、潮、朧、曙、天霧、朝霧、夕霧、太刀風、曉

掃一、掃三、掃二、掃四、掃五、掃六、富士、尻矢

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

秋風、羽風、帆風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、呂五七、呂五九、伊二四、伊二三

【浦賀】

(時雨)、(五月雨)

【大湊】

大泊

【根室】

淀

【吳】

長門、矢矧、韓崎、日向、加古、大鯨、大井、天龍、白鷹

夕顔、菊、葵、初雪、白雪、白雲、薄雲、叢雲、磯波

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂二七、呂二八、呂六八、呂六三、呂六四、伊二一、伊二二、伊五二、伊五一、伊五七、伊五六

【和歌浦】

鳥海、高雄、摩耶、愛宕、神通、山良、長鯨、赤城

響、雷、電、謎、狹霧、綾波、敷波、浦波、東雲、吹雪、有明、夕暮

伊五五、伊五三、伊五四、伊六〇、伊五九、伊六三、伊六一、伊六二、伊六四

(村上)、(呂三三)、(伊七)

【大阪】

(村雨)

【神戸】

(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【江田内】

平戸

【徳山】

鳴戸

【浦戸】

青葉、衣笠、古鷹

【別府】

山城、扶桑、榛名、伊勢、長良、名取、五十鈴、阿武隈、多摩、龍驤、鳳翔、神威

初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、臯月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、松風、朝風、春風、旗風、楡、柿

伊二、伊一、伊三、伊五、伊六、間宮

海軍公報 第二千五百十六號 昭和十年七月十八日

七一九

【舞鶴】吾妻、川内、鬼怒

【若竹】吳竹、早苗

呂二六

(鴻)

【佐世保】加賀、霧島、宇治、妙高、能登呂、迅鯨、

北上、常磐、八重山、羽黒

梨、竹、榎、桃、柳、榎、檜、菊月、夕月、

望月、三月月、陸月、彌生、如月、卯月、

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、

呂六六、呂六五、呂六七

初雁、真鶴、千鳥、友鶴

敷島、早靱、鶴見、野島

(白露)、(伊七〇)

【寺島水道】伊六五、伊六六、伊六七

【長崎】足柄、出雲

(三隈)

【馬公】刈萱、蓼、蓬

【高雄】沙風、夕風、島風、灘風

【鎮海】革、葦、菱

【青島】磐手

【上海】安宅、對馬

浦風

【南京】熱海

【漢口】堅田

栗、梅

【長沙】保津

【沙市】比良

【重慶】勢多

【馬尾】朝顔

【廈門】芙蓉

【汕頭】蓮

【香港】龍田

【廣東】嵯峨

【ホノルル】洲崎

【作業地】駒橋、巖島

沼風、野風、神風、波風、澤風

膠州、青島、隠戸

【航海中】

佐多 (二日「ホノルル」發—横須賀—)

八雲、淺間 (十五日「サイパン」發—二見—)

勝力 (十六日吳發—中城灣—)

二見 (十六日上海發—宜昌—)

鳥羽 (十六日上海發—九江—)

知床 (十六日横須賀發—吳—)

襟裳 (十六日「オ」發—徳山—)

室戸 (十七日横須賀發—吳—)

球磨 (十七日青島發—旅順—)

藤、葛、萩、薄 (十七日大連灣外發)

(部内限一頁)

海軍公報

第二千五百十七號

昭和十年七月十九日(金)

海軍大臣官房

○雜款

○旗艦變更
吳警備戰隊司令官ハ昨十八日旗艦ヲ天龍ヨリ加古ニ變更セリ

○英國軍艦來航豫定中「メドゥエイ」ノ部變更
(六月二十五日本欄参照)
英國軍艦「メドゥエイ」ノ隨伴スル潜水艦ハ六隻ニ變更スル旨通知アリタリ

○佛國軍艦行動豫定變更(七月六日 本欄参照)
通報艦「デュイモンデユルツイル」ノ自九月至十月ニ於ケル本邦來航取止ム

○書類發送先ニ關スル件通報
驅逐艦曉當分ノ間横須賀在泊ニ付當隊司令宛書類ニシテ曉艦長ニモ配布ヲ要スルモノハ直接曉艦長ニ送付方御取計ヒヲ得度

(第十驅逐隊)

海軍中佐從五位勳五等山田周枝本月十三日聯合基
本演習中遭難、同十五日殉職、葬儀ハ來八月中旬
軍艦赤城横須賀入港ノ際施行ス

海軍公報 第二千五百十七號 昭和十年七月十九日

七二二

○艦船所在

▲印△ハホセ

○七月十九日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、春日、那珂、比叡、

木曾、那智

沖風、峯風、矢風、潮、朧、曙、天霧、朝霧、夕霧、太刀風、曉

掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

富士、尻矢

(鈴谷)、(劍崎)

【長浦】秋風、羽風、帆風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、呂五七、呂五九、伊二四、伊二三

【浦賀】(時雨)、(五月雨)

【大湊】大泊

【釧路】駒橋

【根室】淀

【吳】長門、矢矧、韓崎、日向、大鯨、大井、

天龍、加古、白鷹

夕顔、菊、葵、初雪、白雪、白雲、

薄雲、叢雲、磯波

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、呂二七、呂二八、呂六八、呂六三、呂六四、伊二二、伊二三、

伊五二、伊五一、伊五七、伊五六、

伊五八、伊六八、伊四

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、

掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、室戸

(最上)、(呂三三)、(伊七)

【和歌浦】鳥海、高雄、摩耶、愛宕、神通、由良、

長鯨、赤城

響、雷、電、漣、狹霧、綾波、敷波、

浦波、東雲、吹雪、有明、夕暮

伊五五、伊五三、伊五四、伊六〇、

伊五九、伊六三、伊六一、伊六二、

伊六四

【大阪】(村雨)

【神戸】(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【江田内】平戸

【浦戸】青葉、衣笠、古鷹

【別府】山城、扶桑、榛名、伊勢、長良、名取、

五十鈴、阿武隈、多摩、龍驤、鳳翔、

神威

初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月、

皐月、文月、疾風、追風、朝風、夕風、

松風、朝風、春風、旗風、楡、梯

伊二、伊一、伊三、伊五、伊六

問宮

海軍公報 第二千五百十七號 昭和十年七月十九日

七二三

【舞鶴】吾妻、川内、鬼怒

呂若竹、吳竹、早苗

呂二六

(鴻)

【佐世保】加賀、霧島、宇治、妙高、能登呂、迅鯨、

北上、常磐、八重山、羽黒

梨、竹、榎、桃、柳、檜、檜、菊月、夕月、

望月、三日月、睦月、彌生、如月、卯月

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、

呂六六、呂六五、呂六七

初雁、真鶴、千鳥、友鶴

敷島、早鞆、鶴見、野鳥

(白露)、(伊七〇)

【寺島水道】伊六五、伊六六、伊六七

【長崎】足柄、出雲

(三隈)

【馬公】刈萱、蓼、蓬

【高雄】夕風、島風、灘風

【鎮海】葦、葦、菱

【旅順】球磨

藤、葛、萩、薄

【青島】磐手

【上海】安宅、對馬

浦風

【南京】熱海

栗、梅

【漢口】堅田

保津

【長沙】比良

【重慶】勢多

【馬尾】朝顔

【廈門】芙蓉

【汕頭】蓮

【香港】龍田、嵯峨

【作業地】膠州、青島、隱戶

沼風、野風、神風、波風、澤風

【航海中】

佐多 (一日「ホノルル」發—横須賀)

勝力 (十六日吳發—中城灣)

二見 (十六日上海發—宜昌)

鳥羽 (十六日上海發—九江)

知床 (十六日横須賀發—吳)

襟裳 (十六日「オハ」發—徳山)

洲崎 (十八日「ホノルル」發—横須賀)

八雲、淺間 (十九日二見發—横須賀)

鳴戸 (十九日徳山發—小笠原)

(部内限四頁)

海軍公報

第二千五百十八號

昭和十年七月二十日(主)
海軍大臣官房

○辭令

東京帝國大學助教授 津屋 弘遠
海軍省建築局ニ於ケル地質調査ヲ囑託ス

西郷 太郎

吳海軍工廠ニ於ケル事變關係造船業務ヲ囑託ス
但シ報酬年額千貳拾圓ヲ給シ部内限委任官待遇ト
ス(以上ニテハ海軍省)

海軍少佐 濱田 祐生
兼第一課勤務ヲ命ス(其ハ海軍省軍務局)

海軍技手 栗山 光雄
技術部勤務ヲ命ス(其ハ海軍航空本部)

○雜款

○司令驅逐艦變更
第一驅逐隊司令ハ昨十九日司令驅逐艦ヲ沼風ヨリ野風
ニ變更セリ

○軍艦航行動豫定變更(四月二十三日)

地名	着	發
劍路	八月十五日	八月十八日
幌筵	二十二日	二十五日
根室	二十九日	九月四日
劍路	九月十三日	十七日
根室	二十四日	二十七日
同	十月一日	十月七日
横須賀	十一月一日	十一月十六日
吳	十一月十七日	十一月二十日
其ノ後ハ	二十二日	

○郵便物發送先變更(四月二十三日)

軍艦	發送先
劍路	八月十七日迄ニ到達見込ノモノハ
根室	九月三日迄ニ同
劍路	同 十六日迄ニ同
根室	同 十六日迄ニ同
劍路	同 十五日迄ニ同
其ノ後ハ	

○電話架設

海軍艦政本部第二部首席部員海軍大佐河瀬四郎宅（世田谷區下代田七三）
世田谷 三七〇六番

○出發期日變更（七月十一日）
（本欄参照）

英國 海軍機關少佐 牟田 菊雄 二十五日神戶發 白山丸

○書類發送先ニ關スル件依頼

當隊朝霧ハ大演習中分離行動スルコトニ相成候條本月二十二日ヨリ演習終結迄當隊宛書類ニシテ朝霧ニ配布ヲ要スルモノハ直接同艦宛發送相成度
尙所轉長宛ナルモ朝霧ニ配布ヲ要スト認メラルモノハ寫ヲ同艦ニ御送付ヲ得度
（第八驅逐隊）

海軍主計大佐正五位勳三等濱野春男六月一日練習艦隊淺間ニテ卒去、來二十四日午後一時ヨリ同二時迄青山齋場ニ於テ佛式ニ依リ海軍葬儀、引續キ二時三十分迄告別式執行

○艦船所在

△印、△ハ、△ホ、△フ
指定ヲ要セズ

○七月二十日午前十時調

【横須賀】

陸奥、夕張、金剛、春日、比叡
沖風、峯風、矢風、太刀風
富士、尻矢、佐多

【長浦】

(鈴谷)、(劍崎)
呂五四、呂五五、呂五六、伊二四、伊二三

【浦賀】

(時雨)、(五月雨)

【大湊】

大泊

【釧路】

駒橋

【根室】

淀
長門、矢矧、韓崎、日向、大鯨、加古、

白鷹

夕顔、菊、葵

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、呂六八、呂六三、呂六四、

伊二一、伊二二、伊五二、伊五一

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、

掃一五、掃一三、掃一四
石廊、攝津、朝日、室戸、知床

【大阪】

(最上)、(呂三三)、(伊七)

【大阪】

(村雨)

【神戸】

(伊六九)、(伊七二)、(伊七三)、(伊七三)

【江田内】

平戸

【別府】

伊勢

【舞鶴】

吾妻、川内
若竹、吳竹、早苗

(鴻)

【佐世保】

加賀、霧島、宇治、常磐、八重山
梨、竹、樵、桃、柳、櫻、檜

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二

初雁、真鶴、千鳥、友鶴

敷島、早瀬、野島

(白霧)、(伊七〇)

【長崎】

出雲

(三隈)

【中城灣】

勝力

【馬公】

刈萱、蓼、蓬

【高雄】

汐風、夕風、島風、灘風

【鎮海】

葦、葦、菱

【旅順】

球磨

【上海】

藤、葛、萩、薄
安宅、對馬

【南京】

浦風

【漢口】

熱海
堅田

海軍公報 第二千五百十八號 昭和十年七月二十日

海軍公報

第二千五百十九號

昭和十年七月二十二日(月)
海軍大臣官房

○辭令

○昭和十年七月二十日

任海軍屬兼海軍書記

給六級俸

任海軍書記

給八級俸

山田 勇吉

服部 英男

大庭 常幸

竹田 秀實

林 邦夫

麻生 庄吾

(各通)

任海軍技手

給五級俸

任海軍技手

給月俸六拾圓

海軍少佐 柳沼 七郎

海軍軍事普及事務囑託ヲ解ク(請海軍省)

海軍省軍需局附ヲ命ス 海軍屬 山田 勇吉
海軍艦政本部附ヲ命ス 海軍書記 山田 勇吉
同 服部 英男
海軍艦政本部勤務ヲ命ス 同

(各通)

海軍技手 大庭 常幸
同 竹田 秀實
同 林 邦夫
同 麻生 庄吾
佐世保海軍建築部勤務ヲ命ス(以上 同)

海軍兵曹長 石山 精三
海軍艦政本部ニ於ケル事務關係造船造兵業務囑託ヲ
解ク(請海軍艦政本部)

海軍一等機關兵曹 柴崎 長壽
海軍艦政本部ニ於ケル事務關係造船造兵業務ヲ囑託
ス

但シ報酬月額五拾圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ待
遇セラル(七期同)

○ 雜 款

○ 旗艦變更
横須賀警備戰隊司令官ハ一昨二十日旗艦ヲ那珂ヨリ夕張ニ變更セリ

海軍技師從五位勳六等島田秀穂一昨二十日卒去、本二十二日午後二時ヨリ同三時迄横須賀市公郷町二三七六自宅ニ於テ佛式ニ依リ告別式執行

海軍軍醫大尉正七位柳井主税本月十九日山口縣徳山町三番町ニ於テ死去、一昨二十日葬儀執行セリ

○艦船所在

指▲印△ハカフ
定ヲ要セズ

○七月二十二日午前十時調

【横須賀】陸奥、夕張▲、金剛▲、春日、比叡、

浅間、八雲

沖風、峯風、矢風、太刀風

富士▲、尻矢、青島、佐多

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】呂五四、呂五五、呂五六、伊二四、

伊二三

【浦賀】(時雨)、(五月雨)

【大湊】大泊

【釧路】駒橋

【吳】長門▲、矢矧、韓崎、日向▲、大鯨、▽加古、

▽白鷺

▽夕顔、菊、葵

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、▽呂六八、呂六三、呂六四、

▽伊二一、伊二二、▽伊五二、伊五一

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一六、

掃一五、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日

【大阪】(村上)、(呂三三)、(伊七)

【神戸】(伊六九)、(伊七一)、(伊七二)、(伊七三)

【江田内】平戸

【別府】伊勢

【舞鶴】吾妻▲、川内

▽若竹、吳竹、早苗

(鴻)

【佐世保】加賀▲、霧島、宇治、▽常磐、八重山

梨、竹、榎、桃、柳、榎、檜

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、▽呂六〇、呂六一、呂六二

▽初雁、真鶴、千鳥、友鶴

敷島▲、早瀬、野島

(白露)、(伊七〇)

【西戸崎】知床

【長崎】出雲

(三隈)

【中城灣】勝力

【馬公】刈萱、蓼、蓬

【高雄】▽汐風、夕風、島風、灘風

【鎮海】▽董、葦、菱▲

【威海衛】▽磐手

【上海】▽安宅、對馬

【南京】浦風

【九江】熱海

鳥羽

【漢口】堅田、三見

栗、梅

【長沙】保津

【重慶】比良

【馬尾】勢多

【廈門】朝顏

【汕頭】芙蓉

【香港】龍運

【澳門】龍田

【作業地】嚴島、淀

野風、沼風、神風、波風、澤風

膠州、隱戸

【演習地】山口城、扶桑、椋名、長良、名取、五十鈴

阿武隈、多摩、龍驤、鳳翔、鳥海

高雄、摩耶、愛宕、青葉、衣笠、古鷹

神通、山良、長鯨、赤城、羽黑

妙高、足柄、那智、北上、天龍、大井

木曾、鬼怒、那珂、迅鯨、神威

龍登呂

初霜、初春、子日、若葉、長月、水無月

草月、文月、疾風、追風、朝風、夕風

松風、朝風、春風、旗風、響、雷、電

池、曉、狹霧、綾波、敷波、浦波、東雲

磯波、吹雪、有明、夕暮、秋風、羽風

帆風、菊月、夕月、望月、三日月、陰月

彌生、如月、卯月、潮、朧、曙、天霧

朝霧、夕霧、初雪、白雪、白雲、薄雲

叢雲、榆、柿

伊二、伊一、伊三、伊五、伊四、伊六

伊五五、伊五三、伊五四、伊六〇

伊五九、伊六三、伊六一、伊六二

伊六四、伊五七、伊五六、伊五八

伊六八、伊六六、伊六五、伊六七

伊六五、伊六六、伊六七、伊五八

呂五七、呂五九、呂二七、呂二八

呂二六

掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四

鶴見、鳴戸、間宮

【航海中】

襟裳 (十六日) オハ 發 徳山 ()

洲崎 (十八日) ホノルル 發 横須賀 ()

球磨 (二十一日) 旅順發 青島 ()

藤、葛、萩、薄 (二十一日) 旅順發 港外 ()

室戸 (二十二日) 吳發 横須賀 ()

(附錄十一頁、號外九頁、部内限一頁、同號外二頁)

海軍公報 號外

昭和十年七月二十二日(月)
海軍大臣官房

○ 令 達

官房第一〇九號ノ六

海軍購買名簿中左ノ通改正ス

昭和十年七月二十日

海 軍 大 臣

一地金、礦石類第七項及同第八項中東馬三郎ノ行ヲ左ノ如ク改ム

株式會社電氣冶金工業所

石川縣石川郡米丸村字中一

大垣工場

大垣市室村町一六八

一地金、礦石類第九項中東馬三郎ノ行ヲ左ノ如ク改ム

株式會社電氣冶金工業所

石川縣石川郡米丸村字中一

金澤工場

石川縣石川郡米丸村

大門工場

富山縣射水郡大島村

一地金、礦石類第一〇項中東馬三郎ノ行ヲ左ノ如ク改ム

株式會社電氣冶金工業所

石川縣石川郡米丸村字中一

大門工場

富山縣射水郡大島村

海軍公報 號外

<p>一地金、礦石類第九項中三井鑛山株式會社ノ行ヲ削ル</p> <p>一地金、礦石類第九項、同第一〇項、同第一二項、同第一三項、同第一四項、並ニ二金屬、材料類第三四項、同第三五項、同第三七項、同第四一項、同第四二項及同第四四項中株式會社大同電氣製鋼所ノ所在地ヲ「名古屋市南區東築地三一」ニ改ム</p>	<p>二金屬、材料類第六項中品名「水雷用特殊銅管」ヲ「特殊銅合金製品」ニ改ム <small>(A、R、合金)</small></p> <p>二金屬、材料類第八項中日本パイプ製造株式會社ノ所在地ヲ「東京市本所區堅川二丁目三」ニ、工場所在地ヲ「市川市菅野二二八」ニ改ム</p> <p>二金屬、材料類第三三項中川崎車輛株式會社ノ行ヲ左ノ如ク改ム</p>	<p>株式會社川崎造船所 <small>(一個重量三五噸未滿)</small></p> <p>四 神戶市湊東區東川崎町二丁目一 製鋼工場 神戶市林田區東尻池村</p> <p>二金屬、材料類第三七項中川崎車輛株式會社ノ行ヲ左ノ如ク改ム</p>	<p>株式會社川崎造船所 <small>(一個重量三五噸未滿)</small></p> <p>四 神戶市湊東區東川崎町二丁目一 製鋼工場 神戶市林田區東尻池村</p> <p>二金屬、材料類第三七項中「株式會社大阪製鎖所」ヲ「大阪製鎖造機株式會社」ニ改ム <small>(一個重量一噸未滿)</small></p> <p>二金屬、材料類第四〇項中左ノ如ク加フ <small>(一個重量一噸未滿)</small></p> <p>株式會社エヌチーエヌ製 <small>(發射管用大型ヲ除ク)</small></p> <p>大阪市北區堂島濱通四丁目一</p> <p>五 三重縣桑名郡桑名町内堀一七四</p>
--	--	--	--

二金屬、材料類第五〇項中左ノ如ク加フ		第一工場		川口市金山町二〇五
日本ピストンリング株式會社		第二工場		川口市壽町一五二
東京市芝區田村町四丁目四				
二金屬、材料類第五二項ノ次ニ左ノ如ク加フ				
五三	航空發動機用 アルミニウム 合金鑄物	住友伸銅鋼管株式會社 株式會社秋田工場 (水冷發動機用ヲ除ク) 株式會社東京輕合金製 作所(水冷發動機用ヲ除ク)	大阪此花區島屋町五六 東京市向島區吾嬬町西四丁目二七 東京市大森區山王一丁目二 四四六	櫻島工場 大阪此花區島屋町五六 東京市向島區吾嬬町西四丁目二七 東京市大森區山王一丁目二四四六
五四	航空機用マグネ シウム合金鑄物	住友伸銅鋼管株式會社 株式會社神戸製鋼所 古河電氣工業株式會社 株式會社川崎造船所	大阪此花區島屋町五六 神戸市葺合區腸濱町一丁目 三 東京市日本橋區室町二丁目 八 神戸市湊東區東川崎町二丁目 一四	櫻島工場 製鋼工場 神戶市林田區東尻池 村字高山口一 大阪此花區島屋町五六
五五	マグネシウム合 金鍛造製品及同 管、同棒、同板	住友伸銅鋼管株式會社 株式會社神戸製鋼所 古河電氣工業株式會社	大阪此花區島屋町五六 神戸市葺合區腸濱町一丁目 三 東京市日本橋區室町二丁目 八	門司市小森江町 門司市小森江町 栃木縣上都賀郡日光 町字清瀧 日光電氣 精銅所

海軍公報 號外

<p>五六 航空機用クロー ムモリブデン合 金鋼板、同帶板、 同型材</p>	<p>住友伸銅鋼管株式會社</p>	<p>大阪市此花區島屋町五六</p>	<p>櫻島工場</p>	<p>大阪 市此花區島屋町 五六</p>
<p>二金屬、材料類第五〇項中理研ピストンリング株式會社ノ所在地ヲ「東京市京橋區銀座西七丁目一」ニ改ム 三機械、器具類第七項中左ノ如ク加フ</p>				
<p>壺萬鑄製作株式會社 廣島縣加茂郡仁方町八八〇 本 工 場 廣島縣加茂郡仁方町八八〇</p>				
<p>三機械、器具類第八項、同第二二項及同第二六項中三菱重工業株式會社ノ行ヲ削ル</p>				
<p>三機械、器具類第八項中株式會社松尾螺子製作所ノ行ヲ削ル</p>				
<p>三機械、器具類第八項、同第九項、同第三二項及同第三三項中株式會社日本製鋼所ノ行ヲ削ル</p>				
<p>三機械、器具類第八項、同第三二項及同第三三項中「中村清一」ヲ「株式會社中村機具製作所」ニ改メ工場 名ヲ削ル</p>				
<p>三機械、器具類第一二項及同第一三項中帝國製鐵株式會社ノ行ヲ削ル</p>				
<p>三機械、器具類第一四項及同第一五項ヲ削ル</p>				
<p>三機械、器具類第一六項及同第四四項中「萱場四郎」ヲ「株式會社萱場製作所」ニ改メ工場名ヲ削ル</p>				
<p>三機械、器具類第一六項中三菱重工業株式會社ノ工場名及工場所在地ヲ「名古屋航空機製作所、名古屋市南 區大江町七」ニ改ム</p>				

<p>三機械、器具類第一八項中左ノ如ク加フ</p>	<p>株式會社日本氣化器製作所 (氣化器ノミ) 八 東京市品川區北品川五丁目四二</p>	<p>八 東京市品川區北品川五丁目四二</p>
<p>三機械、器具類第一八項生産製造者中東洋工業株式會社、株式會社日本製鋼所、株式會社大隈鐵工所、株式會社大阪機械工作所及合名會社國藤鐵工所ノ各社ニ「(氣化器ヲ除ク)」ノ腹書ヲ加フ</p>		
<p>三機械、器具類第二六項中株式會社唐津鐵工所ノ工場所在地ヲ「唐津市大字唐津七一八五」ニ改ム</p>		
<p>三機械、器具類第二九項及同第三〇項中「住友別子鑛山株式會社」ヲ「住友機械製作株式會社」ニ改メ工場名ヲ削ル</p>		
<p>三機械、器具類第三二項中株式會社池貝鐵工所ノ行ヲ削ル</p>		
<p>三機械、器具類第三五項、同第三六項及同第三七項中左ノ如ク加フ</p>		
<p>油 谷 宇 三 郎</p>	<p>八 大阪市東成區南中濱町一丁目七</p>	<p>油谷鐵工所</p>
		<p>八 大阪市東成區南中濱町一丁目七</p>
<p>三機械、器具類第三九項中左ノ如ク加フ</p>		
<p>株式會社南千住製作所</p>	<p>東京市荒川區南千住町八丁目八〇</p>	<p>東京市荒川區南千住町八丁目八〇</p>
<p>四電氣機械、器具、材料類第一二項中左ノ如ク加フ</p>		

海軍公報 號外

五

株式會社 明電舎	六 東京市品川區東大崎二丁目二七	六 東京市品川區東大崎二丁目二七
四電氣機械、器具、材料類第三五項中左ノ如ク加フ		
東京製線株式會社 <small>(航空機用ヲ除ク)</small>	東京市麴町區丸ノ内三丁目一〇	川崎工場
津田電線株式會社 <small>(航空機用ヲ除ク)</small>	京都市東山區間屋町通正面上ル 鍵屋町四八五	京都府綴喜郡八幡町大字八幡莊 字燒野一五
四電氣機械、器具、材料類第五四項中安藤電氣株式會社ノ所在地及工場所在地ヲ「東京市蒲田區新宿町二八」ニ改ム		
四電氣機械、器具、材料類第五四項中品名「高導磁率性合金（但シ當分ノ問外國品ヲ併用スルコトヲ得）」ニ改ム		
六「高導磁率磁性合金（但シ當分ノ問外國品ヲ併用スルコトヲ得）」ニ改ム		
六「高導磁率磁性合金（但シ當分ノ問外國品ヲ併用スルコトヲ得）」ニ改ム		
六「高導磁率磁性合金（但シ當分ノ問外國品ヲ併用スルコトヲ得）」ニ改ム		
六「高導磁率磁性合金（但シ當分ノ問外國品ヲ併用スルコトヲ得）」ニ改ム		
東洋チエイン株式會社	三 大阪市東淀川區本庄東通一丁目	三 大阪市東淀川區本庄東通一丁目
七石炭、骸炭類第五項品名中「相知炭、芳ノ谷炭」ヲ削リ工場名及工場所在地中「相知炭坑、芳ノ谷炭坑」		

ノ行ヲ削ル			
八煉瓦、セメント、土砂類第一項中左ノ如ク加フ			
旭硝子株式会社	東京市麴町區丸ノ内二丁目六	煉瓦工場	尼崎市西向島町二
八煉瓦、セメント、土砂類第八項中「和久榮之助」ヲ「和久良一」ニ改ム			
一一護謨、エポナイト類第二項中左ノ如ク加フ			
櫻護謨株式会社	東京市澁谷區幡ヶ谷笹塚町一〇 三七		東京市澁谷區幡ヶ谷笹塚町一〇 三七
一二油脂、蠟類第一五項中ライジングガン石油株式会社ノ行ヲ削ル			
一二油脂、蠟類第一五項中左ノ如ク加フ			
梅澤 猪 八	横濱市鶴見區菅澤町四八五	梅澤製蠟所	横濱市鶴見區菅澤町四八五
一二油脂、蠟類第一五項中株式会社黒石商店ノ行ヲ左ノ如ク改ム			
株式会社田安商店	東京市麴町區麴町二丁目三		市川市中山鬼越字草紙山二五
一三塗料及原料類第二五項中左ノ如ク加フ			
日本高級塗料株式会社	東京市澁谷區幡ヶ谷笹塚町九八 八		東京市澁谷區幡ヶ谷笹塚町九八 八

一四藥品類第一項及同第四項中「東京硫酸株式會社」ヲ「東硫化學工業株式會社」ニ改ム		一四藥品類第二項ノ次ニ左ノ如ク加フ	
一三	モノメチール、バ ラアミドフェノ ル、ズルフア ート	大日本製藥株式會社	五 大阪市東區道修町三丁目二
一六糸、紐、布、氈類第三項中左ノ如ク加フ		大阪市内西淀川區海老 江上二丁目一	
合資會社東京ホース製作 所 東京市澁谷區幡ヶ谷原町八二六			
一七雜品類第四項中左ノ如ク加フ		東京市澁谷區幡ヶ谷原町八二六	
旭瑠瑯株式會社		第一工場	西宮市壘田六七八
大阪市東區今橋五丁目一四		第二工場	西宮市津田稻荷六六二
一七雜品類第一八項ノ次ニ左ノ如ク加フ		西宮市壘田六七八	
一八	環狀金屬衛帶	東海鉛管株式會社	橫濱市神奈川區富家 町一
ノ二	(復水器用)	橫濱市神奈川區富家町一	橫濱市神奈川區富家 町一
一七雜品類第二二項中左ノ如ク加フ		神奈川縣足柄下郡足柄村字堀之 内二八	
昭和寫眞工業株式會社 (ガラスライት紙ノミ)		東京市京橋區銀座三丁目三	

<p>一七雜品類第三〇項中左ノ如ク加フ</p> <p>富士寫眞フィルム株式會社</p> <p>二一〇 神奈川県足柄上郡南足柄村中沼</p>	<p>二一〇 神奈川県足柄上郡南足柄村中沼</p>	<p>一七雜品類第三二項中東京コルク工業株式會社ノ行ヲ削ル</p> <p>一七雜品類第三五項ノ次ニ左ノ如ク加フ</p>	<p>三六 環狀壓搾紙衛帶</p> <p>(復水器用)</p> <p>東洋ファイバー株式會社</p> <p>五 東京市日本橋區室町四丁目</p>	<p>東京工場</p> <p>二丁目三三〇</p> <p>○ 神戸市灘區岩屋三四</p>	<p>一八被服物品第六項中廣瀨太次郎ノ行「白金工場名吉屋市中區白金町三丁目一」ヲ削ル</p> <p>一八被服物品中番號「一二」ヲ「一一」ニ改ム</p>
---	---------------------------	---	--	--	---

海軍公報 號外

九

海軍公報 附録

昭和十年七月二十二日(月)
海軍大臣官房

○ 雑款

○ 圖書

去ル五月中納庫セル圖書左ノ如シ(海軍文庫)

和漢書ノ部

A 三三〇 軍事工業・軍需

軍需工業論

軍需工業の建設と組織の根本問題

エヌシユベクトロフ原著 昭和十
国際政治経済研究会譯 東京 福田書房

一〇三三四
一〇三四四

B 三二〇 砲及銃

佐賀藩銃砲沿革史

秀島成忠編 昭和九
佐賀 肥前史談會

一〇〇四一

B 四〇〇 機 關

海軍蒸氣器械圖 海軍學校編 明治二

一〇〇四五

C 一四〇 法規令達

海軍醫務制規 海軍省醫務局編 昭和九

P 三〇七

〇 四一〇 水路誌

ベルシア海灣水路誌

水路部編 昭和十
東京 水路部

一〇三三三

ベルシア海灣、オーマン海灣バルチスタン南岸

南太平洋諸島西部水路誌

水路部編 昭和十
東京 水路部

一〇三三四

第一卷 ニューヘブリデス諸島、バンクストールス
サンタクルーズ諸島

〇 六三〇 體 育

柔道 道 講道館今昔物語

古賀殘星著 昭和九
東京 三元堂書店

九九〇六

D 〇〇〇 歴 史

世界歴史大系 平凡社編 昭和十

東京 平凡社
第七卷 東洋中世史(第四篇) 有 巖外共著

九三六

家系々圖の合理的研究法

太田亮著 昭和五
東京 立命館大學出版部

九七三

D 一〇〇 日 本 史

日本歴史(岩波講座)

國史研究會編 昭和十
東京 岩波書店

九三二四
九三二五

訂 國史研究年表

黒板勝美編

歐人の初期日本地圖作成史

秋岡武次郎著

米國の極東政策と日米關係

村川堅固著

明治維新(二)
國史學に於ける太平洋の意義

羽仁五郎著
坪井九馬二著
三上參次著

三上參次著

海軍公報 附録